

ほけんだより



【4月号】 令和7年4月8日発行 おおさかふりつにしのだこうかこうとうがっこう ていじせい かてい ほけんしつ
大阪府立西野田工科高等学校 定時制の課程 保健室

みなさん、^{しんがくき}新学期のための^{ところとからだ}の準備はできていますか？ ^{はる}春は^{はじ}始まりの^{きせつ}季節。周りの^{かんきょう}環境が^か変わったりして
少し^{つか}疲れてしまうこともあるかもしれません。^{さいしよ}最初から^{ようす}がんばりすぎないで「ぼちぼち」^み様子を見ながらいきましょうね。

健康診断があります

健康診断は^{びようき}病気を^{はっけん}早く発見したり、^{じぶん}自分が^{せいちょう}どれくらい成長したかを知るために、^{ねん}1年に^{かいじつし}1回実施されます。

みなさんが^{じぶん}自分の^{からだ}体に関心をもつきっかけになってほしいと思っています。

ひづけ 日付	ないよう 内容	たいしやうしや 対象者
4月10日(木)	ていきけんこうしんだん 定期健康診断(内科健診、 ^{ない} 歯科健診、 ^し 検尿、 ^{けん} 身体計測、 ^{しりよくけんさ} 視力検査)	ぜんいん 全員
5月2日(金)	けんによ 検尿(二次)	がいどうしや 該当者のみ
5月30日(金)	しんぞうけんしん 心臓健診(二次)	がいどうしや 該当者のみ
6月18日(水)	がんかけんしん 眼科健診	ぜんいん 全員
6月20日(金)	じびいんこうかけんしん 耳鼻咽喉科健診	ぜんいん 全員

※ 詳しい説明は、
裏面をみてください。

保健室ってどんなところ？

◎保健室はこんなところです

- ・ケガの手当てをします。
- ・ベッドがあります(しんどい^{とき}時には^{やす}休むことができます)。
- ・身長や体重を測ることができます。
- ・困ったときはいつでもお話を聴きます。



◎保健室からのお願い

- ・保健室に行こうと思ったときは、周りの誰かに伝えてからきてくださいね。
…突然いなくなったら先生やクラスのみんなが心配しますよ。
- ・保健室にあるものを使いたいときは先生に声をかけてくださいね。
…使い方を間違えてケガをしたら大変です。



< 健康診断で何がわかるの? >

内科健診

心臓や肺、栄養状態、皮膚の状態を調べます。

前日はお風呂に入って身体を清潔にしておきましょう。



歯科健診

むし歯や歯肉炎、歯垢、歯並びなどを調べます。

検査の前にはうがいをしておきましょう。



検尿

腎臓に病気がないかや、糖尿病ではないかなどを調べます。

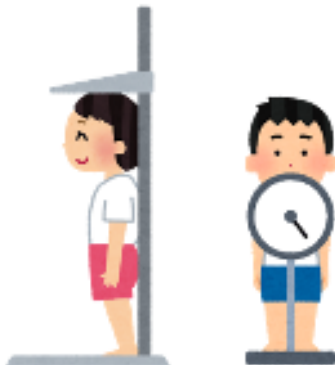
当日は、登校後すぐにトイレで採尿してください。



身体計測

身長と体重を測定します。

服を着たまま測定しますので、ポケットは空にしておきましょう。



視力検査

メガネやコンタクトレンズを使用している人は、つけたままで測定しますので忘れずに持ってきてください。



聴力検査(1・3年生のみ)

低い音や高い音が聞こえるか、専用のヘッドホンをつけて測定します。

検査会場では静かにしましょう。



眼科健診

目や目の周辺に病気や異常がないかを調べます。



耳鼻咽喉科健診

耳や鼻、のどに病気や異常がないかを調べます。



♥ 健康診断の会場は、ついたりカーテンを使って、なるべく他の人から見えないようにしていますが、完全な個室ではありません。

♥ 何らかの事情があって、別室で受検したい人は、事前に保健室に相談しにきてくださいね。



保護者のみなさまへ

学校においては、毎学年定期に生徒の健康診断を行うことが

法律で定められており(学校保健安全法第13条第1項)、

正しい方法で検査を受け、疾病を早期に発見することは大変重要です。

本校では、内科健診時のプライバシー等への配慮として、以下のような

取り組みを行っております。保護者のみなさまには、

健診時の脱衣の必要性をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

よろしくお願いします



1. 内科健診を上半身脱衣で行う理由

聴診は、聴診器を皮膚に直接あてて行いますが、衣服や下着の上からでは、皮膚と衣服等がこすれる音の影響や、心音を聴くポイントに聴診器を当てられないため、先天性疾患や弁膜症等で聴かれる心雑音やぜん息などの呼吸音を十分に聴診できず、病気を見逃してしまう可能性があります。

視診は、皮膚(アトピー性皮膚炎、皮膚腫瘍)や甲状腺の病気(バセドウ病、甲状腺腫)、骨格の変形(脊柱側弯症、頸椎後湾、胸郭変形)などの有無もみています。

2. 内科健診時の留意点

- (1) 性別等を考慮し、場所や時間を分けて健診を行います。
- (2) 脱衣の際や診察時には、周囲から見えないよう、ついたてやカーテン等を使用します。
- (3) 聴診・視診の直前まで、脱いだ衣服等をあてるなど、不必要な露出を避けるようにします。

など、性別を問わずできる限りプライバシーに配慮していますが、個別の配慮が必要な場合は、事前にご相談ください(希望される配慮の内容によっては、十分な健診ができない可能性があります)。

3. 聴診・視診時の配慮について

聴診器をあてる際は脱衣を基本としますが、希望がある場合は胸部を隠した状態で受けることも可能です。その場合、聴診器を当てられるよう、また骨格が診やすいよう、必要に応じて学校医または教職員等が衣服をあげる、ずらす等の検診補助を行うことがあります。

また、脊柱側弯検査については、背骨や肩甲骨が見える状態で視診する必要がありますので、当日はスポーツブラやキャミソール等、背中が隠れる面積の広い下着の着用を控えていただくようお願いいたします。